

## 二十歳の思い



山田 暖乃風さん

無事に人生の大きな節目となる二十歳を迎えることができ、大変嬉しく思います。二十歳を迎えた今、愛情を込めて育ててくれた家族をはじめ、共に学び、支えてくれた友人たち、温かく見守ってくださった地域の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

私は現在、大学に通い、幼い頃から興味を持っていた、表現、物語、そして教育について学んでいます。多くの作品に出会い、さまざまな表現に触れていく中で、物語を解説することは、大きくは社会的事象を読み解くことであり、小さくは日常的事象の解析と結びつくことだと気づきを得ることができました。そして、この表現というものを扱う国語教育について、これから実習を積んでいく中で学んでいきたいと考えております。

二十歳になり、自覚と責任を持った大人になりたいと思います。そして、周りの皆さんに頼ることもあるかと思いますが、感謝の気持ちを忘れず、日々精進してまいります。



小林 太陽さん

二十歳という人生の大きな節目を迎えることができ大変嬉しく思います。式の開催にあたり、準備を進めてくださった皆さん、お忙しい中お集まりいただいた先生方、地域の皆さんにお礼申し上げます。

私は大学進学にあたり、芳賀町から離れ埼玉県で生活しています。具体的な将来像はまだ定まっていませんが、高校までの学びを通し、興味を持った化学について勉学に励んでいます。また、野球も大学で続けています。地元を離れて生活をする中で、さまざまな経験や刺激を受け、一人の人間として成長できたように感じます。振り返れば、いま自分のやりたいことをやりたいようにできているのも、家族をはじめとした多くの皆さんに支えられてのことだと感じます。応援してくれた家族、学校や部活で大切なことを教えてくださった先生方、温かく接してくださった地域の皆さん、そして故郷である芳賀町には感謝してもしきれません。

お世話になった皆さんに何か還元できるよう、これからは二十歳として新たな気持ちで臨んでいきたいです。



渡邊 侑季さん

たくさんの皆さんに支えられ、こうして二十歳という大きな節目を迎えることができました。この場をお借りして、式の運営に関わってくださった皆さん、お集まりいただいた先生方、地域の皆さん、二十歳の皆さんに心よりお礼申し上げます。

私は現在、歴史学科のある大学に進学し、夢を見つけ、実現のため日々精進しているところです。新天地での生活への不安、専門的な学びに対する不安等さまざまありましたが、それ以上に新たな知識を獲得することの喜び、楽しさを実感し、充実した日々を送っております。

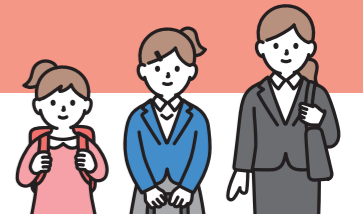
世間では、ようやく新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、少しずつ日常が戻って参りました。しかし、戦争の激化やそれに伴う物価高など苦しい状況が続いています。先の見えない世の中で自分に何ができるのか、何をすべきなのかを問い続け、思慮分別のある人間になっていきたいと思っております。

改めまして、傍で支えてくれた家族、優しく時に厳しく指導してくださった先生方、常に見守ってくださった地域の皆さんに心から感謝申し上げます。



お早めにご検討ください！

キャッチアップ接種は令和7年3月31日までです！



# HPVワクチン接種で 子宮頸がんを予防しましょう！

子育て支援課子育て世代包括支援センター係 ☎028(677)6040

日本では毎年約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2,900人の女性が亡くなっています。若い年齢層で発症する割合が比較的高く、20歳代から増え始め、30歳代までに治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）人も1年間に約1,000人います。

子宮頸がんを苦しめないために、今からできることは「HPVワクチン接種」です。

現在、定期接種の年齢に加え、キャッチアップとして平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子も「HPVワクチン接種」を公費で受けられます。

接種を希望する人は、子育て世代包括支援センター係にお問い合わせください。

### — 子宮頸がんの原因は？ —

子宮頸がんはHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因と考えられています。感染は、主に性的接触によるもので、女性の多くが一生涯に一度は感染するといわれています。

子宮頸がんの原因となるHPVに感染しないようにすることが、子宮頸がんを予防する手段の一つです。

### 〈定期接種対象〉

小学6年生～高校1年生相当の女子（平成19年4月2日～平成24年4月1日生まれ）

### 〈キャッチアップ対象〉 定期接種対象に加えて 令和7年3月31日まで

平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子で、ワクチンの接種が完了していない人

HPVワクチン接種の機会を逃してしまった人も、定期接種対象者と同様に公費で接種を受けることが出来ます。

○令和5年4月1日～令和7年3月31日に接種した場合のみ。

○令和4年4月以前に任意で2価または4価の接種を受けた場合には、個別にご相談ください。

○今までに接種を受けたことのある人は、3回接種のうち、残りの回数分を公費で受けられます。

### 〈ワクチンの接種回数と標準的なスケジュール〉

決められた間隔をあけて、同じワクチンを2回または3回接種します。

